

北海道函館水産高等学校 機関工学科



目指せ!
未来のトータルエンジニア

■ 機関工学科の紹介 ■

平成9年に科名が従来の「機関科」を改め、新しい施設・設備を備えた「機関工学科」に変更されました。

科名の変更だけでなく、2年生から「**機関コース**」と「**工学コース**」に分かれて授業を受けます。

各コースの希望数が偏った場合は、本人の適性や進路、成績等を考慮してコース決定されるので、希望通りのコースに進めない場合もあります。各コースの内容は次のとおりです。

【機関コース】

このコースの特徴は、2年生の3学期に約50日の**乗船実習**があることです。卒業後、船に乗る仕事につきたい人は、このコースへ進みます。

要するに、**船のエンジンを運転・管理するスペシャリスト**を養成するコースです。

◇取得可能な国家資格◇

4級海技士筆記、1級小型船舶操縦士、2級ボイラー技士、
乙種危険物取扱者 他

◇卒業後の進路先◇

官公庁船、内航船舶、機械関連企業、専攻科（裏面参照）、
水産関連大学、各種専修学校への進学、漁業後継者

【工学コース】

このコースには、乗船実習はありません。海洋・水産関連機械に関する知識と技術を、校内実習をとおして学ぶコースです。

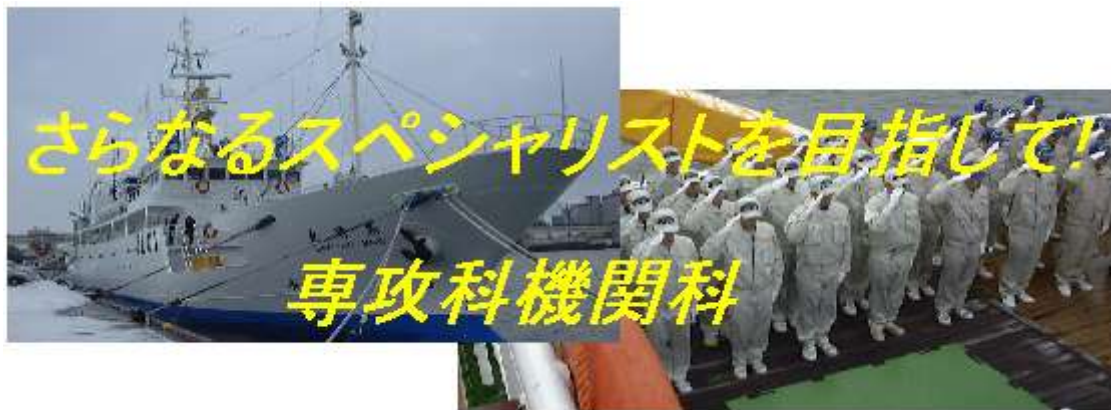
要するに、**種々の機関を陸上でメンテナンスするスペシャリスト**を養成するコースです。

◇取得可能な国家資格◇

第3種冷凍機械責任者、2級ボイラー技士、乙種危険物取扱者 他

◇卒業後の進路先◇

機械関連企業、水産加工機械業、港湾建設業、自動車産業、
電気機械業、公務員、水産関連大学、各種専修学校への進学



■ 専攻科機関科の紹介 ■

本校機関工学科（機関コース）を卒業後入学し、2年間の在学期間中、1年半の乗船実習と半年間の座学をとおして、3級海技士（機関）以上の資格取得を目標とするところです。

将来、**大型船舶のチーフエンジニア（機関長）をめざす**人が進むコースです。

◇専攻科修了後の進路先◇

官公庁船、フェリー、内航船舶、大型商船、漁船 他



アーク溶接実習



鑄造実習



ガス切断実習



冷凍装置での実習



旋盤実習



長期乗船実習

函水に興味がある君！ホームページを見よう！
インターネットホームページアドレス

<http://www.hakodatesuisan.hokkaido-c.ed.jp/>